

流域広報レポート

平成26年8月29日(金) 天気 曇り

大和川の堤防や河道に関する助言を学識者からいただきました。

大和川河川事務所では、万が一堤防が被災した場合にその原因究明と被害発生の回避に資するため、学識者からなる『大和川堤防調査委員会』を設置しています。

今般、その委員による堤防開削断面の現地調査を行うとともに、堤防の耐震対策や液状化対策、河道の土砂管理について、助言をいただきました。

現地調査

堺市南島地区において、旧樋門の撤去に伴う堤防開削断面の現地調査を行いました。
築堤の履歴や材料などを確認していただきました。



現地調査の様子

堤防調査委員会(概要)

開催日時

平成26年8月29日(金)14:30～17:30

参加者

委員長 青木 一男 (大阪工業大学 教授)

委員 中川 一 (京都大学 教授)

委員 石田 裕子 (摂南大学 准教授)

他 36名



会議

現在検討中の堤防の耐震対策や液状化対策、河道の土砂管理について、委員から助言をいただきました。

この助言をもとに、より多面的に検討を進めていきます。

【主な助言】

〈耐震対策〉・地震時における堤防の安全性にかかる解析手法は、マニュアルにある静的解析のみでなく、動的解析でも参考になるので検討してみてもどうか。

・液状化対策手法として、静的締固め工法も有用な対策工法であり、検討してみてもどうか。

〈土砂管理〉・土砂動態の将来予測の外力として気象条件の設定の仕方は、気象系の100年予測等を用いてはどうか。

・土砂管理対策として、航路維持で用いる水制工を用いることを検討してみてもどうか。



会議の様子

日頃から大和川の堤防や河道の状況を共有するとともに、技術的な対話を行うことで、いざというときの備えを強化して参ります。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 工務課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381